

千葉県中核地域生活支援センターニュースレター

ちばの地域福祉

中核地域生活支援センターへの期待

毎日新聞社論説委員
野 沢 和 弘

100歳と言えはかつてはそれだけでおめでたい存在だった。「きんも100歳、ぎんも100歳」。双子のきんさん・ぎんさんは100歳になってから大ブレイクしてテレビで引っ張りだこになった。

ところがである。111歳で東京都内最高齢と思われていた男性が自宅から白骨死体となって見つかり、実は30年前に亡くなっていた。女性の都内最高齢は杉並区に住んでいる113歳の人と言われていたが、実はこの人も数十年前から所在がわからなくなっていた。その後も100歳以上で所在不明の人が続々と明らかになっている。私たちが立っている地面が抜けて底なしの穴に落ちていくような気分ではないか。

死後も家族が年金を不正受給するために生きてるように装っているケースもあるようだ。貧困、家族や地域社会のつながりの欠如、無関心……この国を覆っている黒い雲が長寿社会に影を落とす。お年寄り、障害者、子どもなどの声にならない声を誰かが拾い、つなぎ、まもっていかねばならない。中核地域生活支援センターはそのような役割を担っている貴重な人々が働いている。

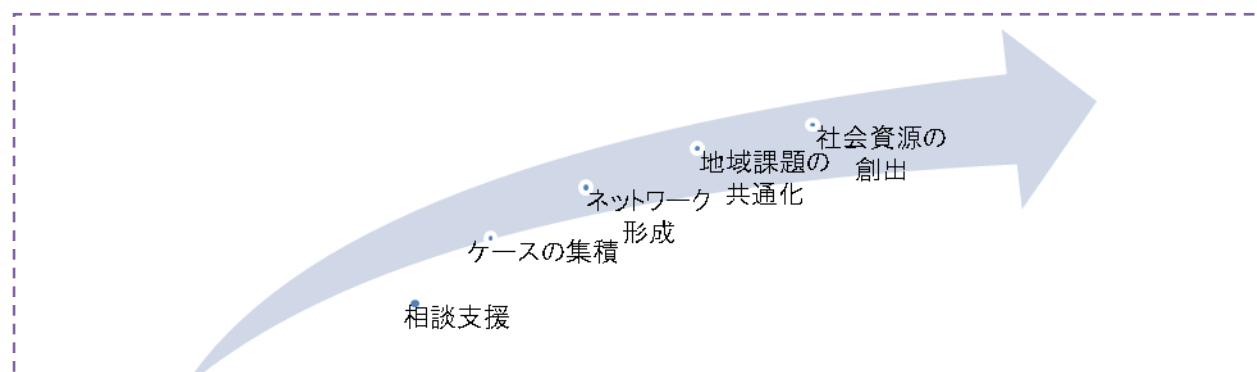
これから日本は高齢化率40%という人類がかつて経験したことのない領域に突入していく。これまでのような価値観では社会がこわれる。〈こころのチャンネル〉を少し変えよう。そのために汗を流してほしい。



ご存知ですか？中核地域生活支援センター

今回は、中核地域生活支援センターが行う地域づくり（地域総合コーディネート）について、お伝えします。

いろいろなご相談を受け、ケースを重ねていく過程で、支援のネットワークができていきます。その経過の中でその地域に共通する課題が浮き彫りになっていきます。その共通課題に対して、一緒に解決の方向を考えていくための仕組みが地域づくり（地域総合コーディネート）です。



以下の表は、中核地域生活支援センター海匝ネットワークが組織の構成員として活動しているさまざまな関係団体の一部です。もちろんこの他にも日常的にネットワークを作っている団体は数多くあります。また、他のセンターでもそれぞれ、地域の要請に応じて同様の外部委員を引き受けています。それらは、障害・高齢・児童の各分野はもちろんの事、その他さまざまな分野にまたがっています。この事から、中核地域生活支援センターの活動分野が多岐に渡っている事を伺い知ることができます。

千葉県自立支援協議会委員、
千葉県第四次障害者計画推進作業部会委員、
千葉県相談支援アドバイザー、
千葉県福祉人材確保・定着海匝地域推進協議会委員、
千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会委員、
千葉県家庭教育相談員等ネットワーク推進協議会、
海匝健康福祉センター（保健所）地域精神保健福祉連絡協議会委員、
千葉県特別支援学校特別支援教育コーディネーター連絡協議会委員、
特定非営利活動法人スペースぴあ理事、
特定非営利活動法人WITH理事、
特定非営利活動法人スマイル銚子運営委員、
千葉県おもちゃ図書館連絡会委員、
精神障害者の地域生活推進ネットワーク・ちば事務局長、
海匝マディソンモデル会議運営委員、
海匝圏域精神障害者地域移行支援協議会委員、

海匝地域福祉フォーラム事務局、
海匝地域福祉フォーラム心の健康を考える会事務局、
地域福祉に関する研究会事務局、
精神障害者の地域生活支援研究会事務局担当、
旭市要保護児童対策地域協議会（代表者会議）委員、
旭市要保護児童対策地域協議会（実務者会議）委員、旭市特別支援連携協議会、
旭市地域自立支援協議会委員、
旭市地域自立支援協議会精神障害者専門部会部会長、
旭市地域自立支援協議会幹事会委員、
匝瑳市要保護児童対策地域協議会（代表者会議）委員、
匝瑳市要保護児童対策地域協議会（実務者会議）委員、
匝瑳市障害者地域自立支援協議会委員、
匝瑳市障害者地域自立支援協議会事務局会議委員、
銚子市地域自立支援協議会委員、
銚子市地域自立支援協議会居住部会部会長、
銚子市地域自立支援協議会幹事会委員、
銚子市要保護児童対策地域協議会（実務者会議）委員、
銚子市自殺対策地域連絡会議委員、
香取海匝地域療育システムづくり検討会委員、
開かれた学校づくり委員会（銚子特別支援学校）委員、
開かれた学校づくり委員会（八日市場特別支援学校）委員、
千葉県障害者グループホーム等支援事業連絡協議会委員、
障がいの理解をすすめる会副会長、ちば地域福祉塾実行委員会事務局、
地域福祉フォーラム実行委員会委員、
東総地域の療育を考える会委員、
海匝地域包括支援センター相談支援事業所連絡会事務局、
地域生活支援フォーラム千葉実行委員会委員、
三校（香取・銚子・八日市場）進路連絡会、
香取・海匝地区地域リハビリテーション協議会委員、
DV・児童虐待勉強会 事務局

☆☆☆これからも県内のさまざまな活動へ積極的に関わっていきます！☆☆☆

発行元：千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会

事務局： すけっと（印旛圏域）佐倉市錦木仲田町9-3 TEL:043-483-3718 FAX:043-483-3719

編集：海匝ネットワーク（海匝圏域）旭市イの1775 TEL:0479-60-2578 FAX:0479-60-2579

※内容についてのお問い合わせは、海匝ネットワーク（担当：くらた 藏田）までお願いします。



ちば・地域発 ～県内ア・ラ・カルト～

[千葉県] 平成 22 年度福祉教育研究県大会

千葉県の福祉教育は、地域のつながりを再構築し、地域住民が豊かに暮らせる福祉コミュニティづくりの形成を目的として、学校と地域が協働する「パッケージ指定」により展開しています。今年の大会では、実践発表と併せ、教育・福祉・地域それぞれの視点から福祉教育を再確認し、今後の展開に向けての議論をします。

日時：8月20日（金）10：00～16：00

場所：淑徳大学 千葉キャンパス（千葉市中央区大蔵寺町200）

参加費：1000円（資料代、当日受付にてお支払いください）

定員：300名 **16日（月）**

申し込み：所定の様式にて8月6日（金）までに下記へお申し込み下さい。（FAX・MAIL可）

お問い合わせ：千葉県社会福祉協議会 地域福祉推進部 地域福祉推進班【担当：武部・鈴木（鉄）】

tel：043-245-1102

fax：043-244-5201

URL：<http://www.chibakenshakyo.com>（イベント情報をご覧ください）

- ・会場周辺は駐車場がございませんので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。
- ・車イスをご利用の方、視覚障がい者、手話通訳および要約筆記等の配慮が必要な方は、お申し込み時にその旨をお知らせください。

[千葉県] 「ちば認知症相談コールセンター」が開設されました

最近、物忘れがひどい・・・もしかして認知症？

一人で悩まないで！家族だけで抱え込まないで！

相談経験が豊富な認知症の方の介護経験者をご相談に応じます。

秘密は厳守いたします。お気軽にお電話下さい。

（その他に看護師などの専門家による面接相談も予約制で行っています。）

電話：043-238-7731

日時：月・火・木・土曜日の10：00～16：00

☆面接相談は、予約制です。まず、電話相談日にお電話下さい。

場所：千葉市中央区千葉港4-4 千葉県労働者福祉センター6階

JR千葉みなと駅下車、徒歩10分

問い合わせ：県健康福祉部高齢者福祉課在宅福祉推進室（043-223-2237）

